Bluetooth インターフェイス モバイルバーコードスキャナ CM-601BT Bluetooth 接続手順書



AIMEX Corporation

CM-601BT-201902061

はじめに

本書は、CM-601BT とパソコン、スマートフォン、タブレットなどと Bluetooth 接続を行うための説明書です。 本書では、USB Bluetooth アダプタを使用したパソコン、Bluetooth 無線搭載スマートフォン、Bluetooth 搭載 iPhone を接続先機器として説明をします。 その他の機器につきましては、機器付属のマニュアル等をご参照く ださい。

使用構成:

- 1. CM-601BT Bluetooth モバイルスキャナ
- BT-Micro4 プラネックスコミュニケーションズ株式会社製 Motorola 社製 Bluetooth チップ Bluetooth 4.0 + EDR/LE 802.11 Co-existence 対応

※コンピュータは Windows 7 32bit OS および Windows 8 32bit OS を使用します。

3. XPERIA SONY 携帯電話 Android 7.0

Bluetooth 4.0 + EDR

4. iPhone 5S アップル社製

Bluetooth 4.0

- 5. SKT330 for Win Windows OS 用キーボードインターフェイス ドライバソフト
- 6. SKT-330 Android OS 用キーボードインターフェイス ドライバソフト

※各機種の詳細につきましては、機器付属のマニュアルでご確認ください。

※本書は、各機器との Bluetooth 通信を保証するものではありません。 ご使用環境によっては正常に Bluetooth 通信ができないこともあります。



注 意:

上 LED がオレンジ色に点滅する場合には、メモリモードになっていますので必ず Bluetooth モードに変更してください。

①設定開始

2Blue tooth ~ F - F



目 ク	て
-----	---

1. コンピュータとの接続方法	1
1-1.Windows 7 コンピュータとの SPP 接続	1
1-1-1. Bluetooth 設定	1
1-1-2. SKT330 for Winの起動と設定	2
1-1-3. ペアリングの開始	3
1-2. Windows 7 コンピュータとの SPP AUTO 接続	6
1-2-1. Bluetooth 設定	6
1-2-2. SKT330 for Winの起動と設定	7
1-2-3. ペアリングの開始	8
1-3. Windows 7 コンピュータとの HID 接続	
1-3-1. Bluetooth 設定	
1-3-2. ペアリングの開始	
1-3-3. ペアリング検出	
1-4. Windows 8 コンピュータとの SPP 接続	
1-4-1. Bluetooth 設定	14
1-4-2. SKT330 for Winの起動と設定	
1-4-3. ペアリングの開始	
1-5.Windows 8 コンピュータとの SPP AUTO 接続	
1-5-1. Bluetooth 設定	
1-5-2. SKT330 for Winの起動と設定	
1-5-3. ペアリングの開始	21
1-6. Windows 8 コンピュータとの HID 接続	23
1-6-1. Bluetooth 設定	23
1-6-2. ペアリング開始	
1-6-3. ペアリング検出	
2. Android 端末との接続方法	
2-1. Android 端末との SPP 接続	
2-1-1. SKT-330 およびユーティリティのインストール	
2-1-2. SKT330の選択	27
2-1-3. 入力方法の切替	
2-1-4. ペアリングの準備	
2-2.Android 端末との SPP マスタ AUTO 接続	
2-2-1. SKT-330 およびユーティリティのインストール	
2-2-2. SKT330の選択	35
2-2-3. 入力方法の切替	
2-1-4. ペアリングの準備	
2-3.Android 端末との HID 接続	
2-3-1. Bluetooth 設定	41
2-3-2. ペアリングの開始	
3. iOS端末との接続方法	
3-1-1. ペアリングの開始	
3-1-2. Bluetooth 設定	
3-1-3. 文字間遅延時間設定	
4. 受信ユニット BTR-UK3 との HID 接続方法	
4-1-1. BTR-UK3 モード設定	
4-1-2. Bluetooth 設定	
4-1-3. ペアリングの開始	
5. 初期状態	

6.	その他設定	49
	6-1. Bluetooth HID キーボード設定	49
	6-2. バイブレータ	49
	6-3. メモリモード設定	50
	6-4. メモリモード切替	50

1. コンピュータとの接続方法

市販のUSB Bluetooth アダプタまたは内蔵 Bluetooth ユニットを搭載したコンピュータとの接続手順を説明します。

市販の USB Bluetooth アダプタをご使用の場合には、メーカより提供しているドライバのインストールを事前 に行ってください。

CM-601BT は、コンピュータとの Bluetooth 接続方法(プロファイル)が2通りあります。

・SPP(Serial Port Profile) シリアル通信入力

・HID(Human Interface Device Profile)キーボード入力

1-1. Windows 7 コンピュータとの SPP 接続

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定しています。 初期状態以外の場合に下記の設定コードをスキャンしてください。 CM-601BT を Bluetooth SPP マスタモードに設定

① 設定開始



- ② Bluetooth SPP マスタ
- ③ 設定終了



PC 右下のアイコン インジケータ内に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。



1-1-1. Bluetooth 設定

- a) Bluetooth アイコンを右クリックして表示され るメニューより「Bluetooth 設定」をクリック してください。
- b) 表示された Bluetooth 設定画面の「他の Bluetooth デバイスにこのコンピュータの表示 を許可する。」にチェックを入れてください。
- c) 左側アイコン群より青枠の RS232C (DB9) コ ネクタをクリックします。



- d) Bluetooth バーチャルシリアルポート一覧に ポート番号が表示されない場合には、「追加...」 をクリックしてポート番号を表示させてくだ さい。
 ※コンピュータの環境によってポート番号 (右図 COM5) 5番は異なります。
- e) 「OK」をクリックして Bluetooth 設定画面を 閉じます。

8		シリアル オ このコンピ 覧表示す	Ҟート設定 ユータで使用するBluetooth/ る。	ベーチャルシリアルボートを
R.	Bluetooth/5	ーチャルシ	リアルポート一覧:	
100	ボート	方向	リモートデバイス	适加
	COM5	受信	ৰুশ্	育调涂

1-1-2. SKT330 for Winの起動と設定

「SKT330 for Win」は、下記サイトの「キーボードエミュレーション」項目よりダウンロードできます。 https://www.aimex.co.jp/software

- a) $[スタート] \Rightarrow [すべてのプログラム] \Rightarrow [AIMEX] \Rightarrow [SKT330 for Win Ver1.10]$ をクリックして起動します。
- b) インジケータ内に赤丸印のSKT330アイコンの存在を確認してください。
- c) インジケータ内に赤丸印のSKT330アイコンを右クリックして表示されるメニュー より「設定画面」をクリックします。

	AIMEX
パリティー ● なし	フロー制御 ⑨ なし
○ 偶数 ○ 奇数	O RTS/CTS O XON/XOFF
ストップ ● 1bit 〇 2bit	○ RTS/CTS+XON/XOFF
	バリティ なし 偶数 奇数 ストップ 1bit 2bit

ファイル	ヘルプ		
2117	ライセンス	登録	
	バージョン	情報	[
ライヤンフ巻緑			
ノービノス豆科			
ライセ	ンスキー:	1	
咨	録	キャンヤ	JL
	34	1172	
全機能 キーの	を使用するた 入力が必要で	-めにはう ?す。	イセンス

d) メニューの「ヘルプ」をクリックして「ライセンス登録」をクリックします。
 e) ライセンスキーを入力して「登録」をクリックします。

※ライセンスキーは、CM-601BT 購入ユーザ様のみ公開しています。



f) パラメータ設定を行うために「切断」をクリックします。
 ①シリアルポート: COM で表示された番号
 ②通信速度:115200bps
 ③データ:8ビット
 ④パリティ:Even (偶数)
 ⑤ストップ:1ビット
 ⑥フロー制御:なし
 《ライセンス登録後表示》
 ⑦伝送手順:ACK/NAK 手順 STX/ETX
 ⑧Suffix:終端キーにEnterを設定

g) 「接続」をクリックします。

ファイルヘルプ		AME
接続	パリティー	フロー制御
**	◎ なし	◎ なし
	◎ 偶数	O RTS/CTS
通信速度 115200bps -	◎ 奇数	SXON/XOFF
データ	ストップ	RTS/CTS+XON/XOFF
💿 8bit	Ibit	伝送手順
🗇 7bit	🔘 2bit	ACK/NAK STX-ETX
		🗷 Suffix : Enter

1-1-3. ペアリングの開始

a) 接続先端末の Bluetooth アドレスを登録します。 ① BT アドレス登録バーコードをスキャンします。



または設定コードを使用して登録

① 設定開始



② 接続先 Bluetooth アドレス設定









- 3 -

④ 保存



⑤ 設定終了



b) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。





または、ボタンを使用して開始

小ボタン@を押し続けて 中央 LED ©が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら 大ボタン®を押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら 小ボタン@、大ボタン®の両ボタンを離します。

c) Bluetooth アドレスを登録した端末に「SmartBT」デバイスが表示されたら、「OK」をクリックします。



d) ペアリングが成功すると中央 LED が長い点灯と短い消灯の青色点灯に変わります。 ※ペアリングに失敗しますと ビープ音が鳴りますので再度ペアリングを実行してください。

以上の操作でCM-601BTとコンピュータのSPP接続は終了いたしました。

読取テスト実行:

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。 下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ(CM-601BT AIMEX)が正常に入力されることを確認し てください。



CM-601BT AIMEX

次回からの接続について

CM-610BTは、接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 for Win を起動してください。

【注意】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330 for Win を起動しませんと メモ帳などのテキストへ入力できません。

シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、SKT330 for Win は起動しないで ください。 シリアルポートの取り合いになりますので正常に動作できなくなります。

1-2. Windows 7 コンピュータとの SPP AUTO 接続

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定しています。

CM-601BT を Bluetooth SPP マスタ AUTO モードに設定

① 設定開始



② Bluetooth SPP $\neg \land \beta$ AUTO

3	設定終了	
\sim		



右図のインジケータ内に Bluetooth (赤丸) アイコンの存在を確認してください。



1-2-1. Bluetooth 設定

- a) Bluetooth アイコンを右クリックして表示され るメニューより「Bluetooth 設定」をクリック してください。
- b) 表示された Bluetooth 設定画面の「他の Bluetooth デバイスにこのコンピュータの表示 を許可する。」にチェックを入れてください。
- c) 左側アイコン群より青枠の RS232C (DB9) コ ネクタをクリックします。



- d) Bluetooth バーチャルシリアルポート一覧にポ ート番号が表示されない場合には、「追加...」を クリックしてポート番号を表示させてください。
 ※コンピュータの環境によってポート番号(右 図 COM5) 5番は異なります。
- e) 「OK」をクリックして Bluetooth 設定画面を閉 じます。



1-2-2. SKT330 for Winの起動と設定

「SKT330 for Win」は、下記サイトの「キーボードエミュレーション」項目よりダウンロードできます。 https://www.aimex.co.jp/software

- a) 「スタート」⇒「すべてのプログラム」⇒「AIMEX」⇒「SKT330 for Win Ver1.10」 をクリックして起動します。
- b) インジケータ内に赤丸印のSKT330アイコンの存在を確認してください。
- c) インジケータ内に赤丸印のSKT330アイコンを右クリックして表示されるメニュー より「設定画面」をクリックします。

SKT330 for Win Ver 1.1		- [×
ファイル ヘルプ		A	IMEX
シリアルポート	パリティー	フロー制御	
COM1 ~	● なし	● なし	
	○ 偶数	○ RTS/CTS	
通1言述度 115200bps ~	○ 奇数	○ XON/XOFF	
データ	ストップ	O RTS/CTS+XON/	/XOFF
● 8bit	● 1bit		
O 7bit	○ 2bit		
切断	終了		

11.11	ヘルプ
2111-	ライセンス登録
297	バージョン情報
ライセンス登 ラ イ t	^膝 2ンスキー: [] 録 キャンセル

カスタマイズ..

- d) メニューの「ヘルプ」をクリックして「ライセンス登録」をクリックします。
- e)
- f) ライセンスキーを入力して「登録」をクリックします。
 ※ライセンスキーは、CM-601BT 購入ユーザ様のみ公開しています。

g) パラメータ設定を行うために「切断」をクリックします。
①シリアルポート: COM で表示された番号
②通信速度:115200bps
③データ:8ビット
④パリティ: Even (偶数)
⑤ストップ:1ビット
⑥フロー制御:なし
《ライセンス登録後表示》
⑦伝送手順: ACK/NAK 手順 STX/ETX
⑧Suffix: 終端キーに Enter を設定

h) 「接続」をクリックします。

		Purt
接続レト	パリティ	フロー制御
#e]	◎ なし	◎ なし
	◎ 偶数	O RTS/CTS
通信速度 115200bps 、	◎ 奇数	XON/XOFF
データ	ストップ	© RTS/CTS+XON/XOFF
💿 8bit	Ibit	伝送手順
🗇 7bit	🔘 2bit	ACK/NAK STX-ETX
		- Cuffin + Enter
		Surrix : Enter

1-2-3. ペアリングの開始

a) 接続先端末の Bluetooth アドレスの登録不要で、端末に「SmartBt」デバイス名を表示します。

b) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。





または、ボタンを使用して開始 小ボタン@を押し続けて 中央 LED ©が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら 大ボタン®を押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら 小ボタン@、大ボタン®の両ボタンを離します。

c) Bluetooth アドレスを登録した端末に「SmartBT」デバイスが表示されたら、「OK」をクリックします。

d) ペアリングが成功すると中央 LED が長い点灯と短い消灯の青色点灯に変わります。
 ※ペアリングに失敗しますと ビープ音が鳴りますので再度ペアリングを実行してください。

	۲				0
X					
us te tent	T UT 1=	17/344	etters Hist	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	***
ж」を押し	て、リモートデ	バイスと	ペアリングを	行ってくだ	きい。
のにしを押し	て、リモートデ	バイスとイ	ペアリングを	行ってくだ	ž(1.0
OK」を押し デバイス特	て、リモートデ. WebB	バイスとイ	ペアリングを	行ってくだ	₹(1 ₀
DKJを押し デバイス情	て、リモートデ 報 ・ 名前:	バイスと^ Smarti	ペアリングを Bt	行ってくだ	5(10
DKJを押し デバイス特	て、リモートデ 報報 2 名前:	バイスと^ Smarti	ペアリングを Bt	行ってくだ	500

以上の操作でCM-601BTとコンピュータのSPP接続は終了いたしました。

読取テスト実行:

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。 下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ(CM-601BT AIMEX)が正常に入力されることを確認し てください。



CM-601BT AIMEX

次回からの接続について

CM-610BT は、接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

コンピュータを起動または再起動した場合には、必ずBluetooth デバイスの接続とSKT330 for Win を起動してください。

【注意】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330 for Win を起動しませんと メモ帳などのテキストへ入力できません。

シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、SKT330 for Win は起動しないで ください。 シリアルポートの取り合いになりますので正常に動作できなくなります。

1-3. Windows 7 コンピュータとの HID 接続

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。

CM-601BT を Bluetooth 標準 HID モードに設定

③ 設定開始



④ Bluetooth HID



③ 設定終了



PC 右下のアイコン インジケータ内に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。



1-3-1. Bluetooth 設定

- a) Bluetooth アイコンを<u>右クリック</u>して表示されるメニューより「Bluetooth 設定」をクリックします。
- b) 表示された Bluetooth 設定画面の「他の Bluetooth デバイスにこのコンピュータの表示を許可する。」に チェックを入れます。

1	→検設定 コンピュータのBluetooth検出設定のセットアップ。
•	デバイスのアドレス: 00:1B:DC:05:CC:4F
	他のBluetoothデバイス上で表示されるコンピュータ名:
1	BSHSBD05BK
	他のBluetoothデバイスで表示されるデバイスのタイプ:
2	5201-07
	図色のBluetoothデバイスにこのコンピュータの表示を許可する
	☑ Bluetoothの接続状況について通知する
	今海エードサポートたちかん オス

1-3-2. ペアリングの開始

a) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。





または、ボタンを使用して開始 小ボタン@を押し続けて 中央 LED ©が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら 大ボタン®を押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら 小ボタン@、大ボタン®の両ボタンを離します。

1-3-3. ペアリング検出



D

F BRN001BA95CA191

HANEDA-PC

- 0 -× G . コンピューター → My Bluetooth → SmartBt • 4+ Smart 2 0 c) 「接続」をクリックします。 ☆ お気に入り SmartBt 「 ダウンロード ■ デスクトップ アドレス:00:1C:97:10:96:7 タイプ: 周辺デバイス ステータス:秋出演み 1 最近表示した場所 🍞 ライブラリ トキュメント コントローラ - -2 ピクチャ ■ ビデオ _ ♪ ミュージック 1 コンピューター 🏭 ローカル ディスク (C:) Ga ネットワーク AIMEX-HONMA-PC AMX-FSRV BRN001BA95CA191 EZAKI HANEDA-PC 個の項目 23 ● セキュアなペアリング要求 b)「OK」をクリックします。 \ast -



c) ペアリング完了

ペアリングが成功すると中央 LED が長い点灯と短い消灯の青色点灯に変わります。



以上の操作でCM-601BTとコンピュータのHID接続は終了いたしました。

読取テスト実行:

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。 下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ(CM-601BT AIMEX)が正常に入力されることを確認し てください。



CM-601BT AIMEX

次回からの接続について

CM-610BTは、接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

1-4. Windows 8 コンピュータとの SPP 接続

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定しています。

市販 USB Bluetooth デバイスも、Windows 8 標準ドライバのインストールを推奨します。 CM-601BT を Bluetooth SPP マスタモードに設定

設定開始



② Bluetooth SPP マスタ

3	設定終了



インジケータ内に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。



1-4-1. Bluetooth 設定

- a) Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth 設定」をクリックします。
- b) 表示された Bluetooth 設定画面 「Bluetooth デバイスによる、このコンピュータの検出を許可する (F)」 のチェックを確認してください。
- c) 「COM ポート」タブをクリックします。

Bluetooth デバイスの追加(A)	Bluetooth 設定	Bluetooth 設定
デバイスの接続を許可(L)		
Bluetooth デバイスの表示(D)	オプション COM ボート ハードウェア	オプション COM ホート ハードウェア
ファイルの送信(S) ファイルの受信(R)	地出 「別uetooth デバイスによる、このコンピューターの検出を許可する(F)	このコンピューターでは、次に一覧表示された COM (シリアル) ポートが使用され ています。Bluetooth デバイスのマニュアルを参照して、COM ポートが必要かど
パーソナル エリア ネットワークへ参加(3)		うかを判断してください。
設定を聞く(0)	プライバシー保護のため、Bluetooth デバイスによるこのコンピューターの検出を有効にしたい場合のみ、このチェックボックスをオンにしてく	ポート 方向 名前
アイコンの削除(I)	たさい。	COM8 著個
3 IP 11 all to ⊗ 2013/03/12	通知 ④ 新規の Bluetooth デバイスによる、 接続試行時には警告する(W)	
	☑ Bluetooth アイコンを通知領域に表示する(N)	
	既定德に戻す(R)	追加(D) 削除(R)
	0K キャンセル 適用(A)	OK キャンセル 連用(A)

d) ポート一覧にポート番号が表示されない場合には、「追加 (D) ...」ボタンをクリックしてポート番号を 追加します。

※コンピュータの環境によってポート番号(上図では COM 8) 8番は異なります。

- e) 「OK」をクリックして Bluetooth 設定画面を閉じます。
- 1-4-2. SKT330 for Winの起動と設定

「SKT330 for Win」は、下記サイトの「キーボードエミュレーション」項目よりダウンロードできます。 https://www.aimex.co.jp/software

- a) 「スタート」⇒「すべてのプログラム」⇒「AIMEX」⇒「SKT330 for Win Ver1.10」をクリックして起動します。
- b) インジケータ内に赤丸印のSKT330アイコンの存在を確認してください。
- c) インジケータ内の SKT330 アイコンを<u>右クリック</u>して「設定画面」をク リックします。

SKT330 for Win Ver 1.1		– 🗆 X
ファイル ヘルプ		AIMEX
シリアルポート	パリティー	フロー制御
COM1 ~	● なし	● なし
	○ 偶数	O RTS/CTS
通信速度 115200bps ~	○ 奇数	○ XON/XOFF
データ	ストップ	○ RTS/CTS+XON/XOFF
● 8bit	◉ 1bit	
O 7bit	⊖ 2bit	
切断	終了	

	x ⁸ ヘ 日 400
🍯 SKT330	for Win Ver 1.1
ファイル	ヘルプ
2117	ライセンス登録
297	バージョン情報
ライセンス登録	禄
ライセ	2ンスキー:
登	録 キャンセル
全機能 キーの	٤を使用するためにはライセンス)入力が必要です。
	<u>アイメックス株式会社</u>

- d) メニューの「ヘルプ」をクリックして「ライセンス登録」をクリックします。
- e) ライセンスキーを入力して「登録」をクリックします。
 ※ライセンスキーは、CM-601BT 購入ユーザ様のみ公開しています。
- f) パラメータ設定を行うために「切断」をクリックします。

①シリアルポート: COM で表示された番号 SKT330 for Win Ver 1.1 ②通信速度:115200bps へしプ AIME ファイル ③データ:8ビット 接続 Dr. F バリティ フロー制御 ④パリティ: Even (偶数) 終了 -◎ なし ● なし ⑤ストップ:1ビット ◎ 偶数 RTS/CTS ⑥フロー制御:なし 通信速度 ◎ 奇数 ○ XON/XOFF 《ライセンス登録後表示》 115200bps • ⑦伝送手順:ACK/NAK 手順 STX/ETX RTS/CTS+XON/XOFF データ ストップ ⑧Suffix:終端キーに Enter を設定 Ibit 8bit 伝送手順 ACK/NAK STX-ETX 🔘 2bit -⊙ 7bit ※伝送手順および終端キーを表示する ☑ Suffix : Enter ためにライセンス登録が必要です。 接続 終了

g) 「接続」をクリックします。







⑤ 設定終了



0 K

%

b) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。







または、ボタンを使用して開始 小ボタン@を押し続けて 中央 LED ©が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら 大ボタン®を押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら 小ボタン@、大ボタン®の両ボタンを離します。

b)デバイスの追加

ポップアップするメッセージをクリックします。

デ**バイスの追加** らップして SmartBt をセットアップしてください

または、F3-5の Bluetooth アイコンをクリックして 「デバイスの接続を許可(L)」をクリックします。

1	8 - 11 - 1 (8 8 2012/02/12
	アイコンの削除(I)
	設定を聞く(O)
	パーソナル エリア ネットワークへ参加(J)
	ファイルの送信(S) ファイルの受信(R)
	Bluetooth デバイスの表示(D)
	デバイスの接続を許可(L)
	Bluetooth デパイスの追加(A)

c) ペアリングの完了を表示します。



d) ペアリングが成功すると中央LED が長い点灯と短い消灯の青色点灯に変わります。 ※ペアリングに失敗しますとビープ音が鳴りますので再度ペアリングを実行してください。

以上の操作でCM-601BTとコンピュータのSPP接続は終了いたしました。

読取テスト実行:

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。 下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ(CM-601BT AIMEX)が正常に入力されることを確認し てください。



CM-601BT AIMEX

次回からの接続について

CM-610BT は、接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 for Win を起動してください。

【注意】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330 for Win を起動しませんと メモ帳などのテキストへ入力できません。 シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、SKT330 for Win は起動しないで ください。 シリアルポートの取り合いになりますので正常に動作できなくなります。

1-5. Windows 8 コンピュータとの SPP AUTO 接続

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定しています。 CM-601BT を Bluetooth SPP マスタ AUTO モードに設定

① 設定開始



② Bluetooth SPP マスタ AUTO



③ 設定終了



インジケータ内に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。

	•
🖉 🗓	•

1-5-1. Bluetooth 設定

- a) Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth 設定」をクリックします。
- b) 表示された Bluetooth 設定画面 「Bluetooth デバイスによる、このコンピュータの検出を許可する (F)」 のチェックを確認してください。
- c) 「COM ポート」タブをクリックします。

Bluetooth デバイスの追加(A)	Bluetooth 設定	× 8 Bluetooth 設定
デバイスの接続を許可(L)		
Bluetooth デバイスの表示(D)	オプション COM ポート ハードウェア	オプション COM ボート ハードウェア
ファイルの送信(S) ファイルの受信(R) パーンパナル、エリア 2××トワークへ終加(1)	検出 「 いetooth デバイスによる、このコンピューターの検出を許可する(F)	このコンピューターでは、次に一覧表示された COM (シリアル) ポートが使用され ています。Bluetooth デバイスのマニュアルを参照して、COM ポートが必要かど うかを判断していたさい。
	プライバシー保護のため、Bluetooth デバイスによるこのコンピュ ーの検出を有効にしたい場合のみ、このチェックボックスをオンにし ださい。	ビュータ にしてく 万向 名前 COM8 新信
8 * 11 al (s 8 2013/03/12	通知 ✓ 新規の Bluetooth デバイスによる、接続試行時には警告する(W)	(W)
	☑ Bluetooth アイコンを通知領域に表示する(N)	
	照定值に展す(通加(D) 刑除(R)
	ok tritu 1	適用(A) OK キャンセル 適用(A)

d) ポート一覧にポート番号が表示されない場合には、「追加 (D) ...」ボタンをクリックしてポート番号を 追加します。

※コンピュータの環境によってポート番号(上図では COM 8) 8番は異なります。

e) 「OK」をクリックして Bluetooth 設定画面を閉じます。

1-5-2. SKT330 for Winの起動と設定

「SKT330 for Win」は、下記サイトの「キーボードエミュレーション」項目よりダウンロードできます。 https://www.aimex.co.jp/software

- a) 「スタート」⇒「すべてのプログラム」⇒「AIMEX」⇒「SKT330 for Win Ver1.10」をクリックして起動します。
- b) インジケータ内に赤丸印のSKT330アイコンの存在を確認してください。
- c) インジケータ内のSKT330アイコンを<u>右クリック</u>して「設定画面」をク リックします。

SKT330 for Win Ver 1.1		– 🗆 🗙
ファイル ヘルプ		AIMEX
シリアルポート	パリティー	フロー制御
COMI	● なし	● なし
法后法应	○ 偶数	O RTS/CTS
通1言述度 115200bps ~	○ 奇数	○ XON/XOFF
データ	ストップ	○ RTS/CTS+XON/XOFF
● 8bit	● 1bit	
⊖7bit	○ 2bit	



đ

POR

35

6

-

- d) メニューの「ヘルプ」をクリックして「ライセンス登録」をクリックします。
- e) ライセンスキーを入力して「登録」をクリックします。
 ※ライセンスキーは、CM-601BT 購入ユーザ様のみ公開しています。

f) パラメータ設定を行うために「切断」をクリックします。

 シリアルポート: COM で表示された番号 SKT330 for Win Ver 1.1 ②通信速度:115200bps ファイル ヘルプ AMF ③データ:8ビット 接続 B.F バリティ フロー制御 ④パリティ: Even (偶数) 終了 -● なし ◎ なし ⑤ストップ:1ビット ◎ 偶数 O RTS/CTS ⑥フロー制御:なし 通信速度 ◎ 奇数 ○ XON/XOFF 《ライセンス登録後表示》 115200bps • ⑦伝送手順:ACK/NAK 手順 STX/ETX RTS/CTS+XON/XOFF データ ストップ ⑧Suffix:終端キーに Enter を設定 Øbit Ibit 伝送手順 ACK/NAK STX-ETX ⊙ 2bit ◎ 7bit ※伝送手順および終端キーを表示する ☑ Suffix : Enter ためにライセンス登録が必要です。 接続 終了

g) 「接続」をクリックします。

1-5-3. ペアリングの開始

a) 接続先端末の Bluetooth アドレスの登録不要で、端末に「SmartBt」デバイス名を表示します。

b) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。







または、ボタンを使用して開始 小ボタン@を押し続けて 中央 LED @が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら 大ボタン®を押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら 小ボタン@、大ボタン®の両ボタンを離します。

c) デバイスの追加

ポップアップするメッセージをクリックします。

デバイスの追加 らップして SmartBt をセットアップしてください

または、Bluetooth アイコンをクリックして「デバイスの接続を許可(L)」をクリックします。



d) ペアリングの完了を表示します。



e) ペアリングが成功すると中央 LED が長い点灯と短い消灯の青色点灯に変わります。 ※ペアリングに失敗しますとビープ音が鳴りますので再度ペアリングを実行してください。

以上の操作でCM-601BTとコンピュータのSPP接続は終了いたしました。

読取テスト実行:

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。 下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ(CM-601BT AIMEX)が正常に入力されることを確認し てください。



CM-601BT AIMEX

次回からの接続について

CM-610BT は、接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 for Win を起動してください。

【注意】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330 for Win を起動しませんと メモ帳などのテキストへ入力できません。 シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、SKT330 for Win は起動しないで ください。 シリアルポートの取り合いになりますので正常に動作できなくなります。

1-6. Windows 8 コンピュータとの HID 接続

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変 更します。

CM-601BT を Bluetooth 標準 HID モードに設定

① 設定開始





③ 設定終了

2 Bluetooth HID



市販 USB Bluetooth デバイスは、Windows 8 標準ドライバのインストールを推奨します。 インジケータ内に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。

1-6-1. Bluetooth 設定

- a) Bluetooth アイコンを<u>右クリック</u>して表示されるメニューより「Bluetooth 設定」 をクリックします。
- b) 表示された Bluetooth 設定画面の「Bluetooth デバイスによる、このコンピュー タの検出を許可する (F)」のチェックを確認してください。







1-6-2. ペアリング開始



a) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。





または、ボタンを使用して開始 小ボタンOを押し続けて 中央 LED ©が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら 大ボタンBを押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら 小ボタンB、大ボタンBの両ボタンを離します。

1-6-3. ペアリング検出

Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth デバイスの追加(A)」をクリッ クしてください。

⊕ PC とデバイス	م	Bluetooth デバイスの管理
D90%表面 ディスプレイ Bluetooth デパイス マウスと9957/5/F 両面の操作 両型とスリーブ 自動両生 ディスク領域 PC 情報		PC で Bluetooth デバイスを検索しています。Bluetooth デバイスからこの PC を検出することもできます。 Buffalo Bluetooth Laser Mouse 接続済み SmartEt ペブリングの準備完了

a) Bluetooth デバイスの管理で検出した「SmartBT」アイコンをクリックしてペアリングします。



※CM-601BT の Bluetooth デバイス名は、初期値「SmartBT」です。

b) 「ペアリング」ボタンをクリックしてペアリングを開始します。

€ PC とデバイス	P	Bluetooth デバイスの管理
		PC で Bluetooth デバイスを検索しています。Bluetooth デバイスからこの PC を検出することもできます。
L29/29#280		Buffalo Bluetooth Laser Mouse
F1250-1		(1) 「 「 」 「 」 」 「 」 」 」 「 」 」 」 」 」 」 」 」
		Smartet
and other		
電源とスリープ		
自動再生		
ディスク観城		
or (88)		
€ PC とデバイス	P	Bluetoothデバイスの管理
		PC で Bluetooth デバイスを検索しています。Bluetooth デバイスからこの PC を検出することもできます
ロック画面		
		Buffalo Bluetooth Laser Mouse
		Buffalo Bluetooth Laser Mouse 記述序行
		Butfalo Bluetooth Laser Mouse śriet万小 SmartBt SmartBt
デバイス		Buffalo Bluetooth Laser Mouse 控制资源 SmartBt 经股济分
デバイス マウスとタッチパッド		Buffalo Bluetooth Laser Mouse 設定所分 SmartBt I的政历分
デバイス マウスとタッチバッド 画面の操作		Buffalo Bluetooth Laser Mouse 接起而分 SmartBt 接起而分
デバイス マウスとかチバッド 両回5の後か 取得とスリーブ		Buffalo Bluetooth Laser Mouse 的起源。 SmartBt 把起机器。
デバイス マウスとタッチバッド 前面の操作 電源とスリーブ の時間の:		Butfalo Bluetooth Laser Mouse 宇宙地形み SmartBt 宇宙地形み
77/14ス マウスとタッチ/らド 回辺BO(操作) 取用とスリーブ 日本時間生		Butfalo Bluetooth Laser Mouse 接起而み SmartBt 評価と用み
デバイス マウスとかチバッド 確認の操作 職用とスリーブ 日前用主 ディスクMM		 Buttalo Bluetooth Laser Mouse 经能可用 Smart8t 经能可用+>
F7にイス マンスシッチバッド mittion操作 電源とスリーブ 自動消生 ディスク領知編 Pr (情報)		 Buttalo Bluetooth Laser Mouse 接起而み SmartBt 授助也两分

c) ペアリング完了

ペアリングが成功すると F4-4 の中央 LED が長い点灯と短い消灯の青色点灯に変わります。 ※ペアリングに失敗しますとビープ音が鳴りますので再度ペアリングを実行してください。

以上の操作でCM-601BTとコンピュータのHID接続は終了いたしました。

読取テスト実行:

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。 下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ(CM-601BT AIMEX)が正常に入力されることを確認し てください。



次回からの接続について

CM-610BTは、接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

2. Android 端末との接続方法

内蔵 Bluetooth ユニットを搭載した Android 端末(以下端末と略す)との接続手順を説明します。 CM-601BT は、コンピュータとの Bluetooth 接続方法(プロファイル)が2通りあります。

- ・SPP(Serial Port Profile) シリアル通信入力
- ・HID(Human Interface Device Profile)キーボード入力

2-1. Android 端末との SPP 接続

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP マスタモードに設定しています。 CM-601BT を Bluetooth SPP マスタモードに設定

① 設定開始



② Bluetooth SPP マスタ



③ 設定終了



2-1-1. SKT-330 およびユーティリティのインストール

SKT-330は、製品版(有償)と評価版(無償)の2種類があります。

SKT330は、ユーティリティとキーボードエミュレータの二部構成になっていますので、必ずペアでご利用ください。

アプリケーションから「BarcodeScannerUtility」を起動して「ペアリング」をタップで Bluetooth 設定とペアリングの確定までを自動で行います。

入力の選択で「SKT330」を選択すると接続が確立してデータ入力が可能になります。

ペアリング用ユーティリティ (Android 2.3 以降)

Android 端末で下記の QR コードをスキャンしてダウンロードサイトへアクセスするか、下記のアドレスを入力してください。

http://www.pure-tech.jp/scanner/BarcodeScannerUtility.apk こちらのユーティリティはSKT330を動作させるために必須となりますので 必ずSKT330と一緒にダウンロードしてください。 ペアリングを行う場合に「アプリケーション」→「BarcodeScannerUtility」で起動します。

SKT330 評価版

Android 端末で下記の QR コードをスキャンしてダウンロードサイトへアクセスするか、下記のアドレスを入力してください。

http://www.pure-tech.jp/scanner/SKT330Demo.apk ダウンロード後にインストールを実行してください。 初回、「設定」→「言語と入力設定」→「SKT330」をタップして有効にします。 入力方法(デフォルト)の選択で「SKT330」を選択してください。(ペアリング後でもOK)

SKT330は、CM-601BTを端末と接続するための弊社 推奨ドライバソフトです。

※SKT330 は、ピュア・テクノロジーズ株式会社様で BW-330BT 用に開発したドライバソフトです。 Bluetooth Ver 2.1 のペアリング接続に対応しています。



2-1-2. SKT330 の選択

端末の「設定」⇒「言語と入力設定」を選択して「画面上のキーボード」をタップします。



「SKT330」をタップして注意の「OK」をタップします。 SKT330 が ON したことを確認して「← キーボードを管理」をタップします。

E 8 .	🖪 🛛 🗱 🖨 🤶 💭 3% 📗 16:05
÷	画面上のキーボード
	外国語キーボード インターナショナルキーボード
-	POBox Plus 日本語
	SKT330
+	キーボードを管理

「SKT330」が追加されたことを確認して「← 画面上のキーボード」をタップします。

* !	*	😑 🤶 🏹 4% 🗍 15:57
← 言語と	入力	
言語 日本語 (日本)		
キーボードと入力	方法	
画面上のキーホ	パード	
物理キーボード	2	
その他のテキスト	サービス	
スペルチェッカ OFF	ı—	
単語リスト スペルチェッカー できます	-アプリなどで修	吏われる単語を追加
音声		
\bigtriangledown	$\hat{\Box}$	



「物理キーボード」をタップします。 「画面上のキーボードの表示」をタップして ON する。

2-1-3. 入力方法の切替

テキスト入力(Chrome)を起動します。



「アドレス入力欄」をタップします。



画面右下のキーボードアイコンをタップします。 画面上のキーボードの変更で「○ SKT330」をタップします。





ソフトキーボードが SKT330 用に変更されたことを確認します。

2-1-4. ペアリングの準備

a) CM-601BT に接続先端末の Bluetooth アドレスを登録します。 ① BT アドレス登録バーコードをスキャンします。



または設定コードを使用して登録

① 設定開始



② 接続先 Bluetooth アドレス設定





b) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。







8

0

9

0

А

0

В

%

* %

0 K %

%

8





または、ボタンを使用して開始 小ボタン国を押し続けて 中央 LED ②が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら 大ボタン®を押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら 小ボタンA、大ボタンBの両ボタンを離します。

c) 「BarcodeScannerUtility」のアイコンをクリックします。



d) 「ペアリング」をタップします。

- 驅 ፼ Β Μ
セキュア
PINコード 1234
[SmartBt]とペア設定しますか? ペア設定コードを入力してからReturn キーまたはEnterキーを押してください 自分の連絡先や通話履歴へのアクセス を[SmartBt]に許可する
ペアリング

e) 「BarcodeScannerUtility」を終了します。

以上の操作で CM-601BT と Android 端末の SPP 接続は終了いたしました。

■ I I KAC KAC KAC II (1) 京 × 42% 9:40
BW-330BT ユーティリティ
セキュア
PINコード 1234
<i>.</i>
スキャナーからの接続を待機してい ます。
ペアリング
田 副 副 合 ■ □ ×< ×< 氷 □ 奈 当 37% ■ 9:50 BW-330BT ユーティリティ
セキュア
PINコード 1234
接続成功
ペアリング

読取テスト実行:

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。 下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ(CM-601BT AIMEX)が正常に入力されることを確認し てください。



次回からの接続について

CM-610BT は接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

端末を起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 を起動して ください。

【注意】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますのでSKT330を起動しませんとメモ帳な どのテキストへ入力できません。

シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、SKT330 を選択しないでください。 シリアルポートの取り合いになりますので正常に動作できなくなります。

2-2. Android 端末との SPP マスタ AUTO 接続

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP マスタモードに設定しています。 CM-601BT を Bluetooth SPP マスタ AUTO モードに設定

① 設定開始



- ② Bluetooth SPP マスタ AUTO
- ③ 設定終了



2-2-1. SKT-330 およびユーティリティのインストール

SKT-330は、製品版(有償)と評価版(無償)の2種類があります。

SKT330は、ユーティリティとキーボードエミュレータの二部構成になっていますので、必ずペアでご利用ください。

アプリケーションから「BarcodeScannerUtility」を起動して「ペアリング」をタップで Bluetooth 設定とペアリングの確定までを自動で行います。

入力の選択で「SKT330」を選択すると接続が確立してデータ入力が可能になります。

ペアリング用ユーティリティ (Android 2.3 以降)

Android 端末で下記の QR コードをスキャンしてダウンロードサイトへアクセスするか、下記のアドレスを入力してください。

http://www.pure-tech.jp/scanner/BarcodeScannerUtility.apk こちらのユーティリティは SKT330 を動作させるために必須となりますので 必ず SKT330 と一緒にダウンロードしてください。 ペアリングを行う場合に「アプリケーション」→「BarcodeScannerUtility」で起動します。



SKT330 評価版

Android 端末で下記の QR コードをスキャンしてダウンロードサイトへアクセスするか、下記のアドレスを入力してください。

http://www.pure-tech.jp/scanner/SKT330Demo.apk ダウンロード後にインストールを実行してください。 初回、「設定」→「言語と入力設定」→「SKT330」をタップして有効にします。 入力方法(デフォルト)の選択で「SKT330」を選択してください。(ペアリング後でもOK)

SKT330は、CM-601BTを端末と接続するための弊社 推奨ドライバソフトです。

※SKT330 は、ピュア・テクノロジーズ株式会社様で BW-330BT 用に開発したドライバソフトです。 Bluetooth Ver 2.1 のペアリング接続に対応しています。

2-2-2. SKT330 の選択

端末の「設定」⇒「言語と入力設定」を選択して「画面上のキーボード」をタップします。



「SKT330」をタップして注意の「OK」をタップします。 SKT330 が ON したことを確認して「← キーボードを管理」をタップします。

E 8 .	🖪 🛛 🗱 🖨 🤶 💭 3% 📗 16:05
÷	画面上のキーボード
	外国語キーボード インターナショナルキーボード
-	POBox Plus 日本語
	SKT330
+	キーボードを管理
	\triangleleft \square

「SKT330」が追加されたことを確認して「← 画面上のキーボード」をタップします。

* !	*	😑 🤶 🏹 4% 🗍 15:57
← 言語と	入力	
言語 日本語 (日本)		
キーボードと入力	方法	
画面上のキーホ	パード	
物理キーボード	2	
その他のテキスト	サービス	
スペルチェッカ OFF	ı—	
単語リスト スペルチェッカー できます	-アプリなどで修	吏われる単語を追加
音声		
\bigtriangledown	$\hat{\Box}$	



「物理キーボード」をタップします。 「画面上のキーボードの表示」をタップして ON する。

2-2-3. 入力方法の切替

テキスト入力(Chrome)を起動します。



「アドレス入力欄」をタップします。



画面右下のキーボードアイコンをタップします。 画面上のキーボードの変更で「○ SKT330」をタップします。





ソフトキーボードが SKT330 用に変更されたことを確認します。

2-1-4. ペアリングの準備

a) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。







または、ボタンを使用して開始

小ボタン@を押し続けて 中央 LED ©が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら 大ボタン®を押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら 小ボタン@、大ボタン®の両ボタンを離します。

b) 「BarcodeScannerUtility」のアイコンをクリックします。



c) 「ペアリング」をタップします。

🛥 🗃 🗿 🖻 🗷 жт. жт. 🗴 🕩 🛜 ½ 37% 🛢 9:50 BW-330BT ユーティリティ
セキュア
PINコード 1234
[SmartBt]とペア設定しますか? ペア設定コードを入力してからReturn キーまたはEnterキーを押してください 自分の連絡先や通話履歴へのアクセス を[SmartBt]に許可する キャンセル ペア設定する
ペアリング

\triangleleft	\triangle	
	кискис≵и∏и	🙃 🏹 37% 🖥 9:50
BW-330BT	ユーティ	リティ
セキュア		
PINコード	1234	
2		
6		
	度続成功	

📀 ペアリング

 \bigcirc

 \bigtriangledown

セキュア

PINコード

BW-330BT ユ-

42% 9:40

-ティリティ

1234

スキャナーからの接続を待機してい ます。

📀 ペアリング

d) 「BarcodeScannerUtility」を終了します。

以上の操作で CM-601BT と Android 端末の SPP 接続は終了いたしました。

読取テスト実行:

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。 下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ(CM-601BT AIMEX)が正常に入力されることを確認し てください。



次回からの接続について

CM-610BT は接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

端末を起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 を起動して ください。

【注意】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330 を起動しませんとメモ帳な どのテキストへ入力できません。

シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、SKT330 を選択しないでください。 シリアルポートの取り合いになりますので正常に動作できなくなります。

2-3. Android 端末との HID 接続

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。

CM-601BT を Bluetooth 標準 HID モードに設定

① 設定開始

|--|

② Bluetooth HID



③ 設定終了

2-3-1. Bluetooth 設定
端末は、初期値で Bluetooth OFF の状態です。
a)端末の「設定」の「Bluetooth」タップします。



b) 「OFF」をタップして「ON」にします。

1	N		\$ ≈ ×⁄ 22% 🛿	17:40
÷	Bluetoot	h		1
	OFF		•	Ð
Bluete は近く できま	oothをONに くにある他の ます。	こすると、 DBluetoo	お使いの機 th機器と通f	Big ing
	\bigtriangledown	\bigtriangleup		

2-3-2. ペアリングの開始

a) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。



または、ボタンを使用して開始

小ボタン@を押し続けて 中央 LED ©が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら 大ボタン®を押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら 小ボタン@、大ボタン®の両ボタンを離します。



b) 使用可能な機器の「SmartBT」をタップします。

※CM-601BT の Bluetooth デバイス名は、初期値「SmartBT」です。

c) ペアリング完了

ペアリングが成功すると F6-3 の左側 LED ©が長い点灯と短い消灯の青色点灯に変わります。 ※ペアリングに失敗しますとビープ音が鳴りますので再度ペアリングを実行してください。

以上の操作でCM-601BTとコンピュータのHID接続は終了いたしました。

読取テスト実行:

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。 下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ(CM-601BT AIMEX)が正常に入力されることを確認し てください。



次回からの接続について

CM-610BTは、接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

3. iOS端末との接続方法

iOS 4.0 以上が接続可能です。 CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変 更します。 CM-601BT を Bluetooth iPhone/ iPad HID モードに設定

① 設定開始



- ② Bluetooth iOS HID

③ 設定終了



3-1-1. ペアリングの開始

a) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。





または、ボタンを使用して開始

小ボタン@を押し続けて 中央LED ©が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら 大ボタン®を押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら 小ボタン@、大ボタン®の両ボタンを離します。

3-1-2. Bluetooth 設定

端末は、初期値で Bluetooth OFF の状態です。 a)端末の「設定」⇒「一般」⇒「Bluetooth」の「オフ」 (F7-2)をスライドして「オン」に変更します。

- b) 自動でデバイスの検索を開始します。
- c) 「SmartBt」をタップしてペアリングを開始します。

※CM-601BTのBluetoothデバイス名は、初期値 「SmartBT」です。

••••○ SoftBank 令 く設定 Bl	22:03 \$ 36%
Bluetooth	
"haneda Ø iPhone" ర	という名前で検出可能です。
自分のデバイス	
デバイス 影	
SmartBt	
Apple WatchをiPhon Apple Watch Appを修	eとペアリングするには、 利日します。

d) ペアリング完了

ペアリングが成功すると F7-1 の中央 LED が長い点灯と短い消灯の青色 点灯に変わります。

※ペアリングに失敗しますとビープ音が鳴りますので再度ペアリング を実行してください。



以上の操作でCM-601BTとiOS端末のHID接続は終了いたしました。

読取テスト実行:

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。 下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ(CM-601BT AIMEX)が正常に入力されることを確認し てください。



CM-601BT AIMEX

次回からの接続について

CM-610BT は、接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

iOS端末のバージョンによっては、正しくデータ表示されないことがあります。 この場合には、データの 文字間に遅延時間を入れることで対処可能です。 弊社では 20m 秒を推奨値としています。 設定方法は、 次ページに記載しています。

- 3-1-3. 文字間遅延時間設定
- 1. 設定開始

- 2. 文字間の間隔設定
 - 1文字毎
 - 確定
- 3. 遅延時間設定
 - 2
 - 2

 - 0

. .

確定

4. 設定終了

















4. 受信ユニット BTR-UK3 との HID 接続方法

CM-601BTは、出荷状態でBluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth BTR-UK3(HID) モードに変更します。

- 4-1-1. BTR-UK3 モード設定
 - ① 設定開始

- ② Bluetooth BTR-UK3
- ③ 設定終了



4-1-2. Bluetooth 設定

受信ユニット BTR-UK3 をコンピュータの USB 端子へ挿入します。 コンピュータは、BTR-UK3 を USB キーボード (HID) として認識しますのでドライバ等のインストールは必要ありません。 接続先 BTR-UK3 のアドレスの登録

CM-601BT で BTR-UK3 本体に貼られたバーコードをスキャンします。



4-1-3. ペアリングの開始

a) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。







または、ボタンを使用して開始 小ボタン@を押し続けて

中央LED ©が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら 大ボタン®を押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら 小ボタン@、大ボタン®の両ボタンを離します。 b) ペアリング完了

ペアリングが成功すると F8-2 の中央 LED が長い点灯と短い消灯の青色点灯に変わります。 ※ペアリングに失敗しますとビープ音が鳴りますので再度ペアリングを実行してください。

以上の操作でCM-601BT と BTR-UK3の HID 接続は終了いたしました。

読取テスト実行:

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ(CM-601BT AIMEX)が正常に入力されることを確認してください。



次回からの接続について

CM-610BTは、接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

5. 初期状態

この設定を実行しますと初期状態へ戻りますので、個別設定を最初から行う必要があります。 通信モードは、Bluetooth SPPモード SPP マスタになります。 ただし、メモリモードに設定している 場合には、メモリモードを保持しますが、Bluetooth 通信モードに変更した時に初期値になります。

- 設定開始
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 10.1000
 <l
- 初期状態
 初期状態

③ 設定開始





6-3. メモリモード設定 メモリ+Bluetooth+USB ケーブル







6-4. メモリモード切替

Bluetooth からメモリモードへ切り替え





メモリから Bluetooth モードへ切り替え





Bluetooth+USB ケーブル





